

ひとりのために
みんなのために

発行 渡辺喜夫

よしお通信

新発田市西名柄（下名柄）3129

Vol. **22**
2012 年秋号

9月定例会での一般質問要旨

社会保障と税の一体改革による新発田市の財政について

市のがん検診の現状と効果的な対策。がん教育について

＊一体改革の消費税率引き上げにより、地方消費税、交付税も増えるが社会保障への財源、市の財政を伺う（市長答弁） 地方への消費税の現行配分は1%である。増税により2.2%まで引き上がる、しかし地方法人課税などの見直しもあると聞く、増税後の財政を現時点で判断は難しい。

＊国民の2人に1人はがんを発症し3人に1人は死亡している。がん対策基本法にはがん検診受診率50%以上の目標があるが、当市の現状は（市長答弁）昨年度の市のがん検診受診率は15.4%、大腸がんは21.2%、肺がんは38.2%、子宮頸がんは26.4%、乳がん検診は32.5%だった受診率50%を目指していきます。ノ

＊胃がん撲滅にピロリ菌検査と除菌、効果的な胃がん検査にABCリスク検査がある、当市も取り組めないか

（市長答弁）県統一方式の胃部エックス線間接撮影による検査を実施しているが、今後、ABC検査は国の動向を注視していきます。

＊中学生の子宮頸がんワクチンの接種や原子力発電所事故で放射能汚染と、がんとの関連性等情報を正しく早期に教えているか

（教育長答弁）ワクチン接種は市の健康推進課と連携しパンフレットを配布している。発電所事故を受け放射線副読本で被ばくとがんの関連性も学習をしている。

漆原良夫 時局講演会



9月9日（日）漆原良夫衆議院議員の時局講演会を開催。

二階堂馨市長はじめ村上市胎内市、関川村、粟島浦村の副市長、村長などの出席も頂いた。講演では、民主党政権の無責任な外交、国会運営、景気対策も打てず民主党議員の保身に走る行動で内部分裂は末期症状そのもの。

公明党が唯一、ぶれる事なく生活者中心の政策を推進してきた。日本再建へ戦っていきます。

今年度の交通安全対策、環境整備の地域要望を受けて



深い用水路があり危険
ガードレール設置(中谷内)



フェンスの設置
長畑 児童公園



フェンスの設置
小舟町1丁目児童公園



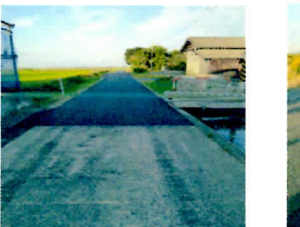
道路修繕と止まれ表示
長畑公会堂前



【子ども飛び出し注意】
看板設置(小舟町1丁目)



U字溝付設と道路の修繕(桑ノ口集会場前)



道路幅の拡幅(中谷内)



道路の陥没修繕(道賀)



ガードレール設置(西名柄)